

目次 (第1分冊)

はじめに	1
------	---

第1編 顧客とのかかわりと職業倫理・行為基準

第1章 顧客とのかかわり	10
第1節 顧客を知る	10
【1】 資産形成の経緯を確認する	10
【2】 資産の現状を確認する	12
第2節 円滑な顧客対応の基礎	15
【1】 プライベートバンカーに求められる傾聴力	15
【2】 コミュニケーションスキル	18
【3】 組織内外のプロフェッショナルとの連携	25
【4】 PB担当者の役割と目指すべきゴール	27
第2章 FB (ファミリービジネス) の特徴とガバナンス	33
第1節 FBの特徴	33
【1】 FBの概要	33
【2】 FBの本来あるべき事業承継プロセス	38
【3】 FBを持つ一族のライフサイクル	39
第2節 FBのガバナンスとその課題	42
【1】 FBにおけるガバナンスの2層構造	42
【2】 FBのコーポレートガバナンスが受けている挑戦	43
第3節 FBのガバナンス改革	46
【1】 ファミリーガバナンスを強化する手法	46
【2】 FBのコーポレートガバナンスを強化する手法	48
【3】 ファミリーオフィス	49

第3章 職業倫理・行為基準	55
第1節 職業倫理についての考え方	56
【1】 プライベートバンカーにとって職業倫理とは何か	56
【2】 職業倫理の根拠および法的規制との関係	57
【3】 職業行為基準の構成	58
第2節 士業や関連業種についての法令、自主規制とPB業務	59
【1】 法令上の規制について	59
【2】 プライベートバンカーにおける法令遵守の例	59
【3】 各種士業の規制法への抵触防止①—税理士法	60
【4】 各種士業の規制法への抵触防止②—弁護士法	63
【5】 各種士業の規制法への抵触防止③—企業内税理士・弁護士による アドバイス	66
【6】 関連業種についての行為規制抵触で注意すべき具体例 （「金融サービスの提供に関する法律」に基づく 金融サービス仲介業との関係）	67
第3節 プライベートバンキング（PB）職業行為基準	69
【1】 定義	69
【2】 PB職業行為基準	70
【3】 プライベートバンカーが陥り易い職業倫理上の陥穽	81
第4節 PB資格保有者に対する懲戒	85
【1】 PB資格保有者への懲戒	85
【2】 懲戒の方法	85
【3】 懲戒の公示	85

第2編 資産の運用

第1章 財産状況の把握	88
第1節 保有財産の現状把握	88
【1】 ファミリーバランスシートの作成	88
【2】 ファミリービジネスの経営状況を加味した顧客提案	90
第2節 キャッシュフローの把握	98
【1】 ライフイベント表	98
【2】 キャッシュフロー分析（現役時代）	100

【3】	キャッシュフロー分析（リタイアメントプランニング）	106
第3節	リスクマネジメント	123
【1】	個人リスクと必要保障額	123
【2】	法人リスクと必要保障額	128
第2章	金融資産の運用	136
第1節	資産運用の実際	136
【1】	総合提案書における資産運用	136
【2】	顧客のファイナンシャルゴール	137
【3】	顧客への運用アドバイス	140
第2節	ポートフォリオ理論	145
【1】	証券投資のリスクとリターン	145
【2】	現代ポートフォリオ理論（Modern Portfolio Theory）	154
【3】	分散効果に関するポイント整理	163
【4】	ポートフォリオのパフォーマンス評価	165
【5】	アセット・アロケーション	171
【6】	資産クラスとアセット・ミックス	178
【7】	国際分散投資	183
【8】	コア・サテライト投資	188
【9】	アロケーションのリバランス戦略	189
第3節	債券	193
【1】	債券の基本的な構造と利回り	193
【2】	金利の期間構造とイールドカーブ	197
【3】	債券投資のリスク	201
【4】	債券の種類	206
第4節	株式	211
【1】	上場企業経営者にとっての株価	211
【2】	株式価値の評価尺度	215
第5節	投資信託	225
【1】	投資信託のメリットとデメリット	225
【2】	投資信託のコスト	227
【3】	投資信託の取引	229
【4】	投資信託の分配金	230

【5】	パッシブ運用（インデックス運用）とアクティブ運用	231
【6】	バリュー投資とグロース投資	234
【7】	ETF	235
第6節	外国為替	238
【1】	為替レートの決定理論	238
【2】	外国証券投資、外貨預金と為替レート	239
【3】	為替ヘッジと資産運用	240
【4】	先物為替レートと直物為替レート	241
【5】	FX（外国為替証拠金）取引	241
【6】	為替レートと株価	241
【7】	為替レートと債券価格	242
【8】	新興国市場投資と新興国通貨	242
第7節	デリバティブ	245
【1】	デリバティブとは	245
【2】	デリバティブの特徴	246
【3】	先物取引	246
【4】	スワップ取引	247
【5】	オプション取引	248
第8節	オルタナティブ投資	251
【1】	オルタナティブ投資	251
【2】	オルタナティブ投資の種類	253
索引		260

参考：目 次 (全体)

はじめに	第1分冊1ページ
第1編 顧客とのかかわりと職業倫理・行為基準	9ページ
第1章 顧客とのかかわり	10ページ
第1節 顧客を知る	
第2節 円滑な顧客対応の基礎	
第2章 FB（ファミリービジネス）の特徴とガバナンス	33ページ
第1節 FBの特徴	
第2節 FBのガバナンスとその課題	
第3節 FBのガバナンス改革	
第3章 職業倫理・行為基準	55ページ
第1節 職業倫理についての考え方	
第2節 土業や関連業種についての法令、自主規制とPB業務	
第3節 プライベートバンキング（PB）職業行為基準	
第4節 PB資格保有者に対する懲戒	
第2編 資産の運用	87ページ
第1章 財産状況の把握	88ページ
第1節 保有財産の現状把握	
第2節 キャッシュフローの把握	
第3節 リスクマネジメント	
第2章 金融資産の運用	136ページ
第1節 資産運用の実際	
第2節 ポートフォリオ理論	
第3節 債券	
第4節 株式	
第5節 投資信託	
第6節 外国為替	
第7節 デリバティブ	
第8節 オルタナティブ投資	

第3章 不動産の運用	第2分冊2ページ
第1節 不動産投資の特徴	
第2節 土地の有効活用	
第3節 収益不動産の取得	
第4節 投資判断指標	
第5節 ファイナンス	
第3編 資産の承継・管理	73ページ
第1章 相続の法務	74ページ
第1節 相続の概要	
第2節 遺産分割協議	
第3節 遺言	
第2章 相続の税務	115ページ
第1節 相続税の概要	
第2節 贈与税の概要	
第3章 納税資金対策	157ページ
第1節 想定納税額の確認	
第2節 納税資金の準備	
第4章 信託を活用した資産の管理と成年後見制度	179ページ
第1節 信託の概要	
第2節 信託に関する税務	
第3節 信託における金融機関の関与	
第4節 信託契約の事例	
第5節 成年後見等	

第4編 事業の承継	第3分冊1ページ
第1章 事業価値源泉の把握と企業価値評価	2ページ
第1節 事業価値源泉の把握	
第2節 企業価値評価	
第2章 事業の承継（親族内）	70ページ
第1節 事業承継の方法と検討手順	
第2節 自社株式評価の体系	
第3節 自己株式の取得・処分	
第4節 持株会社スキーム	
第5節 その他の主要な対策	
第3章 事業の承継（親族外）	137ページ
第1節 MBOへの対応	
第2節 M&Aへの対応	